komaeの仲間

催し

6月・7月の展示
市役所2階ショーケース。文化協議会会員の作品展示。6月・7月は写真（フォトサークル狛江）¥無問狛江市文化協議会☎3489-6064絹山

親子ビクス
首すわり～4歳＝2日㊏（パパ可）、1歳前後～2歳半の子ども＝6日㊋、首すわり～1歳半＝12日㊋10：15～11：15中央公民館他。子どもと一緒に曲に合わせたふれあい遊び&ママのボディケア持動きやすい服装（着替え）、タオル、飲み物、室内運動靴¥1回1,000円申先着順。締切開催前日問親子ビクスサークルMoyakobikusu.k@gmail.com加藤

楽市
3日㊐10：00～15：00市役所前市民ひろば。市民参加のフリーマーケットと市内業者出店による街おこし¥フリーマーケット1,100円申先着順問こまえ楽市の会☎3480-2074山岸

ベビーマッサージ
6日㊋（初めての人）・11日㊊（以前参加した人）10：00～11：30西河原公民館。助産師の指導でベビーマッサージを行う持バスタオル、タオル、防水シート対生後2カ月からの乳児と母親¥1,200円申事前問母と子と助産師の会☎・FAX3488-2616（18:00～21:00）長尾

講座「説教節を聴く」後
9日㊏15：00～17：00泉龍寺仏教文庫。語り物としての説経節を聴きその世界を探る。講師：若松若太夫定50人¥資料代200円問泉龍寺仏教文庫運営理事会☎3480-3251FAX3489-2114菅原

ココラーレ コンサート
10日㊐13:30～15：30調布市文化会館たづくり。オペラ・オペレッタ・歌曲・ジブリなど。女声6人のアンサンブル¥無問coccolare☎・FAX3488-2564向川原

講演会「肝疾患の新しい治療」
10日㊐14：00～16：00調布市総合福祉センター。練馬光が丘病院・藤岡高弘副院長によるウィルス性肝炎、肝硬変治療の最新情報について対肝臓病者と家族、関係者定20人¥資料代300円問調布・狛江肝炎の会☎090-3808-2813FAX6676-7399Mmm.71027102@gmail.com上田

「手打ち蕎麦の郷―狛江」蕎麦打ち教室
10日㊐・24日㊐14：00～16：00岩戸地域センター。手打ち蕎麦を指導持手ぬぐい、前掛け、タッパー（持ち帰り用）対子どもから定先着10人¥材料費1回2,000円申事前問元祖 蕎麦打ち迷人会☎080-1282-8166Msn.kambara@jcom.home.ne.jp神原

第41回東京土建住宅デー後
10日㊐10：00～15：00狛江市内13会場。住まいの相談会、包丁研ぎ、まな板削り、子ども木工教室を開催対市民¥無問東京土建一般労働組合狛江支部☎・FAX3480-9761高橋

バラの手入れ講習会
10日㊐13:00～15：00西河原公民館。花後の管理、梅雨時真夏時病害虫で葉を落とさないための管理持筆記用具¥無申締切開催前日問狛江バラ愛好会☎・FAX3489-2308櫻岡

心の病、家族相談
12日㊋（電話相談）・26日㊋（面接・電話相談）10:00～12:00カレーショップ・メイ。心の病についての相談を受ける対心の病を持つ当事者とその家族、市民¥無問狛江さつき会☎080-9275-2090安藤

リウマチ友の会例会
13日㊌13:30～15：30調布市総合福祉センター。情報交換、懇談会持飲み物対関節リウマチ患者、家族¥200円問調布・狛江リウマチ友の会☎・FAX5497-5585柴田

かわせみ亭ちゃりてぃー寄席
16日㊏14:00（開場13：30）～16：00谷戸橋地区センター（かわせみ館）。かわせみ寄席。真打・三笑亭可風ほか¥出演者への心付けを募金問かわせみ企画グループ☎080-1282-8166Msn.kambara@jcom.home.ne.jp神原

初夏のダンスパーティー
17日㊐13:30～16：30中央公民館。社交ダンス。1人参加可持ダンスシューズ¥1,000円問狛江市ダンススポーツ愛好会☎3489-6573荒井

初夏の音楽会～エコルマに吹く初夏の爽風～後
17日㊐11：00～18：00エコルマホール。狛江市内合唱団、オカリナ、フルート、狛江四中、狛江高校ほか定先着700人¥無問狛江市音楽連盟初夏の音楽会実行委員会☎・FAX3488-5965小笠原

始める人のヨガ体験会
17日㊐・7月31日㊋9：10～12：00喜多見地区会館対ヨガを始める人持筆記用具¥無申受付6月3日㊐～7月30日㊊（先着順）問ヨーガ学びの森☎・FAX5761-5442早野

ウォーキング（水元公園）
19日㊋（雨天22日㊎）8：10狛江駅改札前集合、17：00頃解散予定。花菖蒲の名所、都立水元公園から江戸川土手を散策持動きやすい服装、ウォーキングシューズ、弁当、飲み物、雨具、健康保険証、敷物対7km位歩ける人¥500円、交通費1,260円申締切16日㊏問狛江歩歩クラブ☎・FAX3489-5356平賀

紅茶とスイーツを楽しむ会
20日㊌13：30～15：00コミュニティサロンさくら（市内個人宅）。抹茶と紅茶の和と洋を楽しむ対女性定先着5人¥700円申締切16日㊏問コミュニティサロンさくら☎090-8588-8427FAX3488-0603Mpekoapoko@hotmail.com濱田

マンション管理無料相談会
22日㊎18：30～20：00中央公民館。マンションに関係する相談対分譲マンション居住者、マンション管理組合員¥無申先着順問狛江市マンション管理士会☎6277-6301FAX3483-7098大鳥

奄宮東世・他 絵画展
22日㊎～27日㊌10：00～18:00（最終日17：00）泉の森会館。独創的な世界から穏やかな風景画まで感情の赴くままに描く問IMF☎5497-5444（泉の森会館取次）平岡

ジュニア育成地域推進事業ビーチボール教室後
23日㊏～1月26日㊏の㊌18:45～21:00、㊏13:50～16:05市民総合体育館。月2～3回または年20回を選択持体育館シューズ、タオル、飲み物対小学1～6年生定先着60人¥無申申込概要は学校・狛江市民総合体育館受付窓口で配布。メールのみ受付6月2日㊏～12日㊋問狛江市ビーチボール協会☎3430-4096Mjr.kyousitu@gmail.com三角

ハンドベルSweet 第2回コンサート
24日㊐14：00～16：00西河原公民館。映画音楽やアニメソング、Jポップスなど¥無問Sweet☎090-9328-8478野呂

万葉集のビデオを見る会
25日㊊13:30～15：30中央公民館。万葉のビデオを見て万葉の時代を想い、素晴らしさを味わう定先着40人¥無問玉川碑に集う会☎3489-7432井上

はじめての遺言相談
28日㊌10:00～12：00泉の森会館。遺言書のポイント整理定先着2人¥資料代500円申締切20日㊌問遺言書を考える会☎090-6480-3930北條

狛江市卓球団体戦後
7月1日㊐9:30～20：00市民総合体育館。種目＝男子、女子及び中学生以下。試合方法＝4単1複対市内在住・在勤・在学者及び連盟登録チーム¥1チーム3,000円、中学生以下1,500円申NPO法人狛江市体育協会☎3480-6211へ。締切6月15日㊎問狛江市卓球連盟☎3489-4559FAX3489-7783秋元

子どもミュージカル「ロンの花園」後
7月7日㊏13:30・17:30エコルマホール。抽選で各回2組4人を招待申住所、氏名を記入しメールで。締切6月15日㊎問世田谷子どもミュージカル☎090-8434-8595FAX6322-2559Mnahomik775@yahoo.co.jp加賀

スポット

人形劇 見て・作って・演じよう！
人形劇サークル「コンティーゴあなたといっしょ」（代表・ガリード智恵子さん）が、こまえくぼ1234（狛江市市民活動支援センター）と共催で小学生以下の子どもを対象に人形を作って演じる体験会を17日㊐午後2時～3時30分にこまえくぼ1234で開催する。

同会は、LGBTなどの差別や子どものいじめをなくすために、人形劇を通してさまざまな違いを知り、多様性を受け入れ、みんな仲良くしてほしいと昨年春に結成した。50代を中心に女性10人は人形劇の初心者だったが、月２回集まって台本や人形を作ったり、人形の動かし方などを練習、これまで公民館などのイベントに招かれ人形劇や紙芝居、絵本の読み聞かせなどの公演を５回行った。

人形劇を上演するメンバー

今回は、子どもたちに人形劇の魅力をより多角的に知ってもらおうと体験会を開くことにした。参加は無料。定員は先着20人で15日㊎までに申し込む。幼児は保護者の同伴が必要。

問い合わせ☎5497-3564 Mcalchie101@gmail.comガリードさん。

店舗めぐり ◆67◆

自転車教室開催など地域と太いきずな

コマエサイクルセンターちはな

昭和22年に創業／企業の通勤用に販売拡大

都営狛江アパート（狛江団地）近くの狛江通りに面したコマエサイクルセンターちはな（和泉本町4―9―5）は、70年以上の歴史を持つ自転車専門店。

創業者の知花孫助さん（大正9年～平成24年）は沖縄県石垣島の出身で、インドシナ半島に出征、昭和20年に日本へ帰還した。しかし、米軍占領下にあったため石垣島の実家には戻れず、しばらく熊本市で暮らした後、狛江団地の場所にあった国際電気通信（現・日立国際電気）に勤め、狛江村（当時）に住んでいた親戚を頼って上京した。さまざまな仕事に従事しながら親戚の近くに家を買い、昭和22年に自宅の一画に「知花自転車店」を開業した。

当時の狛江通りは幅が狭い砂利道で、店の周囲はキャベツ畑や稲田が広がっていたが、国際電気通信や東京航空計器、東京重機工業などの会社やその社宅があり、その後も次々と会社ができた。周辺の企業の多くが小田急線狛江駅、京王線国領駅から離れ、バスも本数が少なかったため、自転車で通勤する人が増えた。手先が器用だった知花さんはパンクなどの修理技術を見よう見まねで習得する一方、月賦販売に力を入れた結果、当時高価だった自転車はよく売れた。その後、狛江団地の建設などで人口が急増したのに加え、女性や子どもにも普及して一家に1台から1人1台の時代となり、同店の売り上げも急速に伸びた。

昭和55年頃の同店

現店主の古城鴻也さん（72）は、大宮市（現・さいたま市）で生まれ、会社員だった父の転勤に従って東京、大阪、名古屋などへ転居を繰り返した。子どもの頃から音楽が好きで、フルートを習い、いまもコンサートに出演するなどプロの奏者として活動している。

古城さんは大学卒業後、CMソングの制作会社に勤めたが、友人の紹介で知花さんの長女の美代子さん（66）と51年に結婚した。知花さんは当時体調を崩し、店を閉じる意向だったが、古城さんも転職を考えていたため、結婚と同時に会社を辞め、店を手伝うことにした。未経験だったため、メーカーに頼んで工場で3カ月間働いて知識と経験を積み、1年ほど後に自転車安全整備士と組立整備士の資格を取った。知花さんも体調を回復しふたりで働いたが、この頃、狛江はまだ人口が増え続けており、同店でも多くの自転車を販売した。その後、自転車は専門店以外でも販売するようになり、一時10店を数えた市内の自転車店は減ったが、同店では地域との太いきずなを保つことに力を入れ、影響を最小限に抑えた。なかでも孫助さんの代から、子どもや自転車に乗れない人のために店の裏側の空き地で自転車教室を開いて喜ばれている。

古城鴻也さん

同店は、古城さんの結婚後間もなく店舗と自宅を改築、通行人のための休憩コーナーを設け、市民に好評だ。古城さんは「時代と共に売れる商品は変わったが、先代が地道にがんばってつないできたお客様とのつながりを大切にし、ニーズにこたえていきたい」と話している。

コマエサイクルセンターちはな☎3489-2528　営業時間＝午前10時～午後7時30分。水曜休み